

平成
30年度

株式会社石橋

独自セルフ給油システムのキャッシュレス化対応による売上拡大および業務効率化



会社紹介

電子マネーを用いたセルフ給油システムをいち早く導入
全12店舗のプライベートブランド「Gasta」を展開

エネルギー事業部長 井上 和重

ガソリンなどの石油燃料を中心に、それら関連商品の供給事業を推し進める「株式会社石橋」。現在は紀北・紀中・紀南と和歌山県内に9店舗、さらに堺市や貝塚市、泉佐野市と大阪府下に3店舗を展開している。運営するのはプライベートブランドのガソリンスタンド「Gasta」。「いいものをより安く」をモットーに経営革新を実施。2000年のセルフ給油解禁後には、いち早く「電子マネーを用いた」セルフ給油システムを導入するなど、時代変化と顧客ニーズに対応して多くのお客様から支持を得てきた。

また地球環境保全を考慮した生活応援企業としての事業活動も推進し、太陽光発電の設置のほか、E3(バイオエタノール混合ガソリン)の実証事業にも参加している。混合されるバイオエタノールの原料は建設廃木材であり、植物由来の原料を使用することで二酸化炭素の排出量を抑制しつつ、化石燃料でもある石油資源の節約にも貢献している。

補助事業

業界初！ITを活用した
QRコード決済対応のセルフ給油

近年、お客様の購買形態が変化し、現金給油以外にキャッシュレス電子決済のニーズが増加。東京五輪もあり国策としてキャッシュレス化推進の流れにある中で、小売業においてもキャッシュレス対応は差し迫った課題となっていた。業界としてはクレジットカード決済が主流。ただし取扱店決済手数料が約3%で、燃料油販売粗利7%程度のセルフスタンドにおいては経営を圧迫する大きな要因になるため、クレジットを取り扱わないか、取り扱っても燃料油単価を3円程度高く設定する店舗がほとんど。そこで最近急増しているスマホによるQRコード決済需要に着目。石油販売業界で初めてとなるITを活用したQRコード決済対応のセルフ給油POSシステムを開発し、運用を開始した。



成果

PayPayおよびLINEpayに対応
若者の新規お客様獲得に大きく貢献

新しい決済方法としてQRコード決済が日本に上陸し、ポイント還元キャンペーンなど利用促進インセンティブを打ち出して利用者が急拡大している。現状、決済端末にかかるコスト負担が少なく、取扱決済手数料が期間限定ではあるが無料。そこで決済会社各社の中から、決済手数料や決済サイト等が同社にマッチしたPayPayおよびLINEpayと取扱店契約を締結し、テスト運用を開始した。結果として、顧客の支持を肌で感じつつ若者の利用も増加している。しかしながら同社のセルフ給油POSと連動していなかったため、新セルフ給油システムの開発に乗り出した。既存の独自開発システム・リライトカードと連携させつつ、QRコードを読み取る機能(店舗読取方式)を備えるとともに、決済をスムーズに行うための液晶画面を給油操作盤に搭載した。従来のチャージ手段にコード決済を追加しているため、新規のお客様獲得に大きく貢献する結果となった。



今後の展開

従来の「速く安く快適に」に
新たな価値を加えて事業拡大

現在、QRコード決済に対応したセルフ給油POSはガスタ下津店のみ。今後、決済会社のポイント還元や取扱店手数料などの動向を見ながら、下津店の売上予測と全店新システム導入を見込んだ販売計画を作成した。同社のコンセプトである「速く安く快適に」に沿って、お客様にキャッシュレス化の利便性やメリットを提供しつつ、新規顧客の拡大を目指す。またITを活用し、業務の省力化および効率化を図った上で、既存社員の給与アップ、新規雇用にも繋げていきたい。

会社概要

会社名	株式会社石橋
代表者	代表取締役 石橋 幸四郎
所在地	和歌山県日高郡印南町印南1741-1
資本金	1,000万円
従業員数	20名
業種	ガソリンスタンドの経営、ガスエネルギー・各種石油系燃料の販売ほか
設立年月日	昭和36年
TEL	0738-42-0023
FAX	0738-42-0219
E-MAIL	info@1484c.com
URL	https://www.1484c.com